

特典

文章が光る! 15のレトリック

得られるのは高額賞金だけじゃない!

公募ガイド

9

SEP.2017
Vol.373

630円

でも楽々、元がとれちゃう!



書けば心も財布も
満たされる

インタビュー

芥川賞作家

滝口悠生

絵画・写真
イラスト

「鉄鋼スラグ製品と海と森」アートコンテスト

副賞 10万円

前回 825点

2018 9/31 (消印)

自然や生物を表現したい人に

鉄鋼製造の過程で生産される副産物「鉄鋼スラグ」を原料とした製品が近年、海藻やサンゴの再生に効果を発揮し、沿岸環境の改善に役立つエコ製品として注目を集めている。鉄鋼スラグ協会では、そんな鉄鋼スラグ製品のことをより多くの人に知ってもらうことを目的にアートコンテストを実施。まずは、協会のWEBで鉄鋼スラグについてチェックして、

気軽に応募してみよう。(馬)

応募要項 《詳細はWEB参照》

●内容/海や山や川や森、そして私たちが暮らす町や都会を舞台に、様々な生命が生き生きと輝き、共存している様子を表現した作品を募集。表現方法は①絵画②イラスト③写真のいずれか。④大人の部(高校生以上)、⑤子供の部(中学生以下)、⑥団体(10点以上の応募があった学校や絵画教室などの団体)。

●規定/郵送で応募。作品は①②A3判用紙に収まるもの。③四つ切以内。 ●資格/不問 ●賞/最優秀賞A⑥各部1点=A10万円 B5万円、優秀賞6点=3万円、団体賞C2組=図書カード3万円分 ●発表/2018年3月予定 ●審査委員/中村征夫、ほか

参照 <http://www.slg.jp/> 問合せ ☎03-5643-6016 FAX03-5643-6018 主催:鉄鋼スラグ協会

絵画ほか

岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)

副賞 200万円

前回 499点

2017 9/15 (消印)

岡本太郎の遺志を継ぐのは誰か。

「時代を想像する者は誰か」を問う本公募。美術のジャンル意識を超え、審査員を驚かす「ベラボーナ」作品が期待される。(馬)

応募要項 《詳細はWEB参照が請求》

●内容/第21回「岡本太郎現代芸術賞」の作品を募集。 ●規定/作品の技法は自由。作品サイズは、平面は高さ5m×幅5m、立体は

高さ5m×幅5m×奥行き5mの範囲(野外作品は除く)とする。要項は郵送で請求可。「TARO賞応募用紙希望」と明記の上、返信用定型封筒(92円切手貼付・宛名明記)を同封。 ●資格/不問。ただし入選者は2018年2月の授賞式に出席できること ●賞/岡本太郎賞1点=200万円、岡本敏子賞1点=100万円、ほか ●発表/2018年2月中旬



前回岡本太郎賞 「Miss Ileのみた風景」

参照 <http://www.taro-okamoto.or.jp/info/taroaward.html> 問合せ 〒214-0032神奈川県川崎市多摩区枞形7-1-5 川崎市岡本太郎美術館TARO賞係 ☎044-900-9898 主催:岡本太郎記念現代芸術振興財団/川崎市岡本太郎美術館

絵画

全国0・SM(ゼロ・サム)公募大賞展

副賞 12万円

前回 86点

入選 20点以上

2017 9/15 (消印)

審査員はお客様!

なぜ、0号とSMサイズにこだわるのか? それは小品であることで、誰でも気軽に参加でき、かつ限られた画面での表現力を競うのに適したサイズだから。審査は来場者による投票形式。自分の作品を多くの人に見てもらえる絶好のチャンスだ。(畑)

ヒント▶ 小品なれど雄弁な絵であるべし

「感情を揺さぶられるような作品、緻密な作

品、色彩豊かな大胆な作品、情緒豊かな作品などが受賞する傾向にあるように思われます。来場者の好みにもよりますが、受賞作はどれも人の心に迫るものがありますね」と、担当の金子さん。

応募要項 《詳細はWEB参照が請求》

●内容/絵画作品を募集。ジャンル不問。 ●規定/サイズは0号、サムホールサイズ(22.7cm×15.8cm)。壁面展示可能な平面作品であ

ること。要項はTEL、FAX、メール請求可。 ●資格/不問 ●出品料/1点8000円、2点1万2000円、3点1万5000円 ※委託搬出の場合は、手数料として1点2000円、2点2500円、3点3000円が必要 ●賞/大賞1点=12万円(買上げ)・副賞、ほか ●申込締切/7月16日~9月15日(消印) ●搬入/直接:9月23日10時~12時、委託:9月22日 ●発表/10月7日~8日

参照 <http://www.artculture.co.jp> 問合せ ☎03-5360-4007 FAX03-5360-4680 info@artculture.co.jp 主催:全国0・SM公募大賞展事務局

陶芸・工芸

全国妖怪造形コンテスト

副賞 30万円

前回 168点

入選 20点程度

2017 10/31

見たことのない妖怪を生み出そう

柳田國男のふるさとの町、兵庫県福崎町では、町おこしイベント「全国妖怪造形コンテスト」を開催。彼の著書に登場する妖怪を町おこしに生かそうと、豊かな表現力と技術力が結集された作品が応募される。今回もあなたの「妖怪愛」を込めた作品を募集!(横)

応募要項 《詳細はWEB参照》

●内容/立体作品を募集。テーマは「砂かけ婆」「牛鬼」「猫また」のいずれか。①一般部門(高校生以上)、②ジュニア部門(中学生以下)。 ●規定/WEBで応募。作品のサイズは横50cm×高さ50cm×奥行き50cm。 ●資格/不問 ※未成年者は親権者の承諾が必要 ●賞/①最優秀作品賞=30万円、ほか②最優秀作品賞=賞品、ほか ●発表/11月中



前回最優秀作品賞「招き鶴」

参照 <http://youkaizoukei.town.fukusaki.hyogo.jp/entry.html>

問合せ 全国妖怪造形コンテスト事務局 ☎0790-22-0560 FAX0790-23-0687 youkai-con@town.fukusaki.hyogo.jp 主催:福崎町



鉄鋼製造の過程で生産される副産物「鉄鋼スラグ」を原料に作られた製品が、陸に海にと様々なフィールドで活躍しています。もともとは

路盤材などの建設資材として使われていましたが、近年は海藻やサンゴの再生に効果を発揮し、沿岸環境の改善に役立つエコ製品として注目を集めています。また、東日本大震災の被災地では、復興資材としてインフラ整備に利用されています。鉄鋼スラグ協会では、そんな鉄鋼スラグ製品のことをより多くの人に知っていただくことを目的に、毎年「鉄鋼スラグ製品と海と森」と題したアートコンテストを実施しています。誰でも気軽にご参加いただけるコンテストです。まずは鉄鋼スラグ協会のウェブサイト (<http://www.slg.jp/>) で鉄鋼スラグ製品のことを少しでも勉強してください。そのうえで海や山や川や森、そして私たちが暮らす町や都会を舞台に、たくさんの生命が輝き、共存している様子を表現してください。今年は記念すべき10回目の開催となります。これまで以上に皆さまの力作をお待ちしています。



海と森と生命の
つながりを
表現してください。



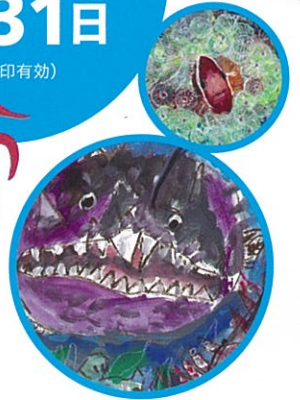
アートコンテスト 鉄鋼スラグ製品と海と森

第10回



作品の締切は
**2018年
1月31日**

(当日消印有効)



<http://www.slg.jp/>

応募要項



審査委員長は
中村征夫さん

【募集作品】海や山や川や森、そして私たちが暮らす町や都会を舞台に、様々な生命が生き生きと輝き、共存している様子を表現してください。

【応募方法】絵画、イラスト、写真(プリント)のいずれかの方法で表現してください。絵画、イラスト作品の大きさはA3サイズに収まるもの(サイズ厳守)。写真は四つ切りサイズ以内のプリント。応募に際しては、鉄鋼スラグ協会のウェブサイト (<http://www.slg.jp/>) のアートコンテストのページより応募用紙を印刷し、そこに必要事項を明記のうえ、作品とともに鉄鋼スラグ協会宛に郵送してください。郵送以外の応募方法はありませぬ。また、以下の各項に関してご了承の上ご応募ください。

※応募作品の返却はいたしかねます。※応募作品の著作権、使用权などの諸権利は鉄鋼スラグ協会に帰属するものとします。※審査に関するお問い合わせにはお応えしかねます。

【応募資格】不問

【賞】大人の部(高校生以上)最優秀賞：1点/賞金10万円
子供の部(中学生以下)最優秀賞：1点/5万円
優秀賞(大人、子供に関わらず)：6点/各3万円

団体賞(10点以上のご応募をいただいた学校や絵画教室などの団体が対象)：2団体/各3万円相当の図書カード

【応募締切】2018年1月31日(水)消印有効

【発表】2018年3月予定(鉄鋼スラグ協会のサイト上で発表)

【審査委員】中村征夫(水中写真家)、鉄鋼スラグ協会調査広報委員会委員

【応募先・お問い合わせ先】

鉄鋼スラグ協会 アートコンテスト「公募ガイド」係
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10
鉄鋼会館5階 TEL.03-5643-6016

